

ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 12 号
2020 年 10 月 1 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 外部卓話 ■
三嶋観光バス(株)代表取締役 室伏 強様

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘
事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1371 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、先週の土曜日に参加しました「ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)」についての概要と感想についてお話ししたいと思います。

RLIは、ロータリアンの知識を啓発し、また、将来のロータリークラブの指導者を養成するための多地区合同プログラムです。現在世界の80%近い地区が参加しているそうです。RLIカリキュラムの基本的な考え方は、リーダーシップ、奉仕、会員組織の強化の3つのスパイラルであり、この三本柱を軸にして3つのパートを進むにつれて段階的の高度化する内容になっています。このパートⅠからⅢの3つ全てを受講すると修了となります。

第2620地区における第1回RLIパートⅠは、昨年12月に静岡市内で開催され、各クラブの会長エレクトを中心に83名の受講者で開催されました。講義は、1セッション45分とし、1日6セッション行います。テキストに基づき、DL(ディスカッションリーダー)から与えられたテーマに関して、7名程度の受講者同士で議論を交わします。これにより、ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、受講者個人が新たな気づきを得ることを目的としています。

今回パートⅡは、コロナ禍であることから当初3月20日に静岡市内で開催予定だったものを延期し、オンラインRLIとしてZoomミーティングを利用して9月26日(土)と10月4日(日)の2日から選択し実施することとなりました。私は9月26日に参加しましたが、受講者34名、DL24名の計58名でした。9時45分の全体会議から、6セッションと講評を含め16時30分まで、大きなトラブルもなく無事研修は終了しました。

今回オンラインの研修を受け、前回との比較をしつつ、感想を述べたいと思います。

良い点としては、各セッション参加者全員の表情や、誰が発言しているのが明確となる。セッション終了までの残り時間が画面に表示され、時間管理が厳格であった、遠方の参加者も、移動時間を気にせず参加できること等です。

一方、問題点としては、休憩時間を含め2者のみで話すことはできず、他クラブとの会員交流が限定されてしまいます。また、パソコンやネット環境によっては、動作に不具合が生じたりして議論が中断される場面がありました。そもそも、パソコンに詳しくない会員にとっては、オンライン会議自体が参加障壁になってしまいます。

コロナ禍において、RI理事会は、ロータリー全ての会合をオンライン開催することを推奨しています。体験してみた感想は、一長一短だなと思いました。やはり、会合の内容や参加メンバーを考慮しつつ、リアルとオンラインを組み合わせる必要があると感じました。

10月のプログラム	
1372回 12:30 10月8日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム③ クラブ管理運営委員会 理事会⑤
1373回 12:30 10月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー公式訪問
1374回 12:30 10月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 沼津西RC杯少年サッカー大会について 創立30周年記念事業について
10月29日(木)	裁量休会

会 長	植松 正 幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘 編 集 者	渡邊 勝也

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1371 回	28 名	19 名	0 名	73.08 %
1369 回	28 名	22 名	1 名	85.19 %

●ゲスト

1. 室伏 強様：三嶋観光バス(株)代表取締役
2. 日吉龍彦様：広告代理業

●欠席者（7名）

穎川ゆう子、井上武雄、神尾栄一、宮口雅仁、
下原満知子、杉山恵嗣、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

芹澤和子(9/25沼津RC) 名古良輔(9/29 eCLUB ONE)
鈴木和憲(10/1 三島西RC)

●スマイル報告

1. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 重光 純：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 本村文一：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 植松 正、5. 山田和典、6. 鈴木良則、
7. 成田みちよ、8. 山本宜司：室伏様、本日の卓話、宜しく願います。
9. 鈴木博行：名札を持ち帰ってしまいました。
10. 本村文一：所用につき、早退させていただきました。
11. 小野洋子：先週、欠席しました。



三嶋観光バス(株)代表取締役 室伏 強様

本日は沼津西ロータリークラブ様の例会にてお時間を賜り感謝申し上げます。

テーマ「まちづくりと観光」をお話しさせていただきます。

「まちづくり」の切っ掛けは20年前に社団法人沼津青年会議所に所属してからです。

足保（あしぼ）でのイベントはその後、らららサンビーチに変わり「まちづくり」の基礎を学んだのが沼津青年会議所でした。自社事業が観光業ですので観光（輝いている物を観に行く）で各地域で光り輝いている物は何でしょうか？因みに三島市は「せせらぎ・三嶋大社・西麓野菜等」と人です。

なんで輝くのかそれは歴史文化を知り、市民が戦い守り命が吹き込まれているかだと思います。

少子高齢化人口減少に伴い外国人労働者の増加、その中で中央集権から地方創生へコロナ禍での生活習慣の変化はデジタル社会を加速していきますが、各自自治体では交流人口・定住人口の増加を願うばかりです。地域間競争を戦うには我が町の武器（地域資源）を磨き上げる知恵と行動が必要です。

沼津市であれば奥駿河であったり、近代造船発祥の地、戸田・香貫山・狩野川・駿河湾そして沼津御用邸・江原素六など素材の歴史文化を知り、繋げてブラッシュアップしターゲット層に発信するその繰り返しは観光であり、生き残っていける市町だと考えます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

10月7日(水) 夜間例会に変更 MU：無し

2. 連絡事項

①次週は、理事会がありますので、理事の方は出席及び協議資料の提出をお願いします。

臨時理事会報告

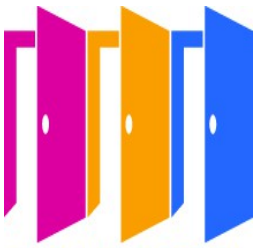
1. 報告事項 なし

2. 協議事項

①新入会員候補者の入会審査等、理事会上程に向けての確認について →承認

②9月28日、永井 克彦君より休会届が提出されました。

- ・期間 ～ 10月末迄延長
- ・会社都合にて（コロナウイルス感染拡大防止の影響の為）→承認



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第30巻 13号
2020年10月8日

● クラブテーマ ● 「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブフォーラム③ ■
クラブ管理運営委員会

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1372例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、先月帝国データバンクが発表した「事業承継に関する企業の意識調査」についてご紹介したいと思います。因みに、この調査結果は、2020年8月に全国12千社（回答率50.7%）をもとに分析されたものです。

新型コロナウイルス影響の拡大により倒産や休業の増加も懸念されるなか、その回避策としての事業承継も今まで以上に注目されています。今回調査結果を紹介することで、皆さんの事業活動のヒントや動機付けになればと考えました。

調査結果の概要を以下のとおりです。

- 1 事業承継への考え方について、「最優先の経営上の問題と認識している」企業が11.8%となり、「経営上の問題のひとつと認識している」（55.2%）と合わせると67.0%が事業承継を経営上の問題として認識している。
- 2 新型コロナウイルスを契機とした事業承継に対する関心の変化を尋ねたところ、「変わらない」とした企業が75.0%で大半を占めており、「高くなった」企業が8.9%で、「低くなった」とする企業は2.3%となった。
- 3 事業承継の計画の有無について、「計画があり、進めている」企業は18.7%、「計画はあるが、まだ進めていない」は21.1%となった。企業の39.8%が事業承継計画を有している一方で、そのうち半分は進めていなかった。また、事業承継を経営上の問題と認識している企業や、社長年齢が高い企業ほど事業承継を計画している傾向が高い。
- 4 事業承継を行う上で苦労したことでは、「後継者の育成」が48.3%で最も高い（複数回答、以下同）。また、苦労しそうなことに関しても「後継者の育成」（55.4%）、「後継者の決定」（44.6%）が上位となり、総じて後継者問題に関する懸念が上位にあ

げられている。

5 近い将来（今後5年以内）、事業承継を行う手段として「M&Aに関わる可能性がある」企業は37.2%となった。規模別では「大企業」が43.3%と全体を上回るものの、「中小企業」は35.9%、「小規模企業」では34.1%にとどまり、特に大企業と小規模企業では10ポイント近く差が開いている。

事業承継は、特に中小零細企業にとっては死活問題ともなりかねず、経営者の悩みの種です。株式の譲渡にかかわる相続税や贈与税の税金対策、M&AやMBOを検討するなど税法や会社法が絡む場合も多く、検討ポイントは多種におよびます。自身の経験を踏まえて申し上げれば、早めに検討することにこそはなりません。当クラブは、幸いにして、優秀な専門家メンバーがいますので、安心して相談することが可能かと思えます。

10月のプログラム

1373回 12:30 10月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ガバナー公式訪問
1374回 12:30 10月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 沼津西RC杯少年サッカー大会について 創立30周年記念事業について
10月29日(木)	裁量休会

11月のプログラム

1375回 12:30 11月5日(木)	ニューウェルサンピア沼津 サッカー大会報告 奉仕プロジェクト委員会
1376回 12:30 11月12日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ロータリー財団委員会 理事会⑥
1377回 12:30 11月19日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定
1378回 12:30 11月26日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定 創立30周年記念事業について(仮) 創立30周年記念実行委員会

会 長	植松 正	幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘	編 集 者	渡邊 勝也

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1372 回	28 名	21 名	0 名	80.77 %
1370 回	28 名	19 名	1 名	76.92 %

●欠席者（5名）

神尾栄一、本村文一、芹澤和子、下原満知子、杉山恵嗣

●他クラブへの出席者

成田みちよ(10/01 宇城RC)
宮島賢次(9/26, 10/4 米山梅吉記念館)
永井克彦(10/8 東京ピースウィングロータリーEクラブ)

●スマイル報告

- 植松 正、2. 山田和典、3. 成田みちよ、4. 穎川ゆう子：山本委員長、本日のクラブフォーラム、宜しくお願いします。
- 山本宜司：本日のクラブフォーラム、宜しくお願いします。
- 渡邊勝也：前回、欠席して申し訳ございませんでした。
- 井上武雄：休みばかりで、すみません。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士山吉原RC
10月15日(木) 特別休会 MU:ホワイトパレス
11:30-12:30
- ②沼津RC
10月16日(金) 休会 MU:リバーサイドホテル
11:30-12:30

2. 連絡事項

- ①本日は理事会がありますので理事の方は宜しくお願いいたします。
- ②次週はガバナー公式訪問です。

臨時理事会報告

1. 報告事項

- ①今年度、RI第2620地区・地区大会は延期となりました。※代替日及び会場は未定

2. 協議事項

- ①11月度 例会プログラムの件 クラブ管理運営委員長 山本 宜司 君
添付資料説明 → 承認

②11月度・12月度 座席表の件 幹事 山田より報告
添付資料説明 → 承認

③沼津西RC杯少年サッカー大会について

※日程：10月25日(日) 愛鷹広域運動公園競技場

- ・当日参加者のメーキャップ扱いについて
メーキャップ扱いとする。 → 承認
- ・優勝カップについて
既に発注済の見積と内容を説明 → 承認
- ・参加児童への参加賞について
アスルクラロのマスクと飴を参加児童全員に贈呈する。 → 承認
- ・当日の募金活動について
幟、ポスター提示及び募金箱設置はOK、声掛けについては財団委員会にて検討とする。
- ・参加者への昼食配布について
要検討とする。(配布の場合、費用は奉仕プロジェクト委員会予算からとする。)

3. その他

- ①30周年記念事業について 芹澤貞治実行委員長
・30周年記念事業として少年サッカー大会での試合用ボール(8球)及び各参加チームへボール1球を配布する。(合計24球)
・テントについても見積をとり検討する。
・記念式典開催は12月中を期限とし、開催有無を決定する。 → 承認
- ②例会点鐘の鐘が壊れたので交換する。(SAA予算より) → 承認

外部卓話



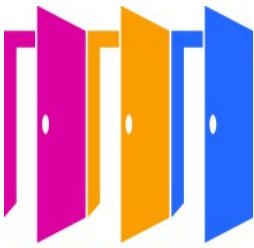
クラブ管理運営委員会 山本 宜司 委員長

本日のクラブフォーラムは、ニューノーマル（新しい日常）での例会開催についてテーブルごとに話し合いをしていただきました。
話し合いに入る前に、先週熊本宇城ロータリークラブのFacebookによるライブ配信に出席された成田さんに概要を話していただきました。

これからのニューノーマル（新しい日常）な例会開催について

1. 開催条件をどのようにするか
明確に基準をもうけるのか。
 - ・ロータリークラブ運営規定にしたがって
 - ・自治体の自粛要請（沼津市）→理事会の最終決議
 - ・現状維持（クラスターがなければ）
 - ・テーブル会はやっているの、例会だけというのはどうか
2. メイクアップの受付はどうするのか
オンライン例会で出席された方の扱い
 - ・自己申告
 - ・R.I規定
 - ・メイクアップカード
 - ・運営規定による
3. 会場設営
会員同士の距離は十分か
 - ・この会場においては十分に距離は十分かとれている
 - ・1テーブル5名が基準
演壇上の卓話者の飛沫感染防止対策は必要か
 - ・卓話者と会員の距離が十分に取れているので必要ない
 - ・気になるようであればアクリル板を設置
ビデオ会議を開催しZOOM参加希望者と、会場参加希望者と分けることは可能か
 - ・条件が合えば可能
 - ・ZOOMだとテーブルごとの会員の親睦がなくなる。
4. 受付時・開催時
出席者のマスク着用は必須
検温実施・体温報告は
 - ・不要 自己管理・自己申告でよい
 - ・手の消毒は必要

今後ロータリークラブがコロナとデジタル社会と関わっていく必要があると考えますが、会員同士の親睦が薄くならないようにしていかなければならないと思います。



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 14 号
2020 年 10 月 15 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ ガバナー公式訪問 ■
志田洪顯ガバナー

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘
事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1373 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、10月の米山月間に合わせ、「米山記念奨学事業」についてお話しをしたいと思います。先日「米山奨学事業豆辞典」が配布されましたが、皆さんはもうお目を通されたでしょうか。かく言う私も毎年発行されていますが、今までは真剣に読んだことはありませんでした。今回は要点をまとめてお話しをします。

まずは、米山記念奨学事業とは、公益社団法人ロータリー米山記念奨学会が、日本のロータリーと協同で運営する民間奨学事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。同事業は、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを使命としています。

では、何故外国人留学生を支援するのでしょうか。この事業は1952年、東京RCが発表した「米山基金」に始まります。この基金は、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、平和日本を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後ロータリアンの強い願いがあったそうです。

次に同事業の大きな特徴を二つ紹介します。一つ目は、世話クラブ・カウンセラー制度です。当クラブでは前年度より中国人留学生である唐丹さんの世話クラブとなっていますので説明不要かと思えます。単に奨学金を支援するだけでなく、毎月クラブの例会に出席してもらいロータリーを理解してもらい、カウンセラーを通じて日常の相談役になります。二つ

目は、民間最大の国際奨学事業であることです。今年度の奨学生数は883人、事業費は14億6千万円にのぼります。累計奨学生は21,624人、出身国は129の国と地域に及びます。

では、実際の奨学金の内容について説明します。代表的なプログラムでは、学部課程では月額10万円、修士・博士課程では14万円を課程修了までの最長2年間支給されます。募集方法は指定校推薦制度で、45歳未満の年齢制限があります。なお、世話クラブには年間45,000円の補助金が支給されています。

また、どのような国・地域の学生が奨学生となっているのでしょうか。唐丹さんの出身である中国が最多で、今年度は341名(38.6%)、累計7,406名

(34.2%)にのぼります。累計では2位韓国、3位台湾の順となっていますが、今年度はベトナムの留学生が121名の2位となっています。中国人奨学生が多いのは、外国人留学生の41%が中国人であることが影響していますが、近年は国籍バランス等を配慮するよう指定校に要請しているそうです。

当クラブでは、さすがに米山記念館と米山奨学会への寄付金を混同する会員はいないと思いますが、それぞれの役割や設立趣旨を理解することは大切です。世話クラブのメンバーとして、奨学生と接する機会が多くなった今こそ奨学事業について勉強してみてください。毎年クラブから拠出する一人16千円の寄付の意味が感じられると思います。

10月のプログラム

1374回 12:30 10月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 沼津西RC杯少年サッカー大会について 創立30周年記念事業について
10月29日(木)	裁量休会

会 長	植松 正	幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘	編 集 者	渡邊 勝也

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1373 回	27 名	25 名	0 名	92.59 %
1371 回	26 名	19 名	0 名	73.08 %

●欠席者（2名）

神尾栄一、杉山恵嗣

●スマイル報告

1. 植松 正、2. 山田和典、3. 鈴木良則、4. 名古屋輔、
5. 本村文一、6. 杉山真一、7. 成田みちよ、
8. 穎川ゆう子、9. 鈴木和憲、10. 山本宜司：志田ガバナー、深澤地区副幹事、小林ガバナー補佐、佐々木ガバナー補佐事務局、本日は、宜しくお願いします。
11. 重光 純：所用につき、早退させていただきます。
12. A. Bテーブル会：10月8日A. Bテーブル会の残金です

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津RC
10月16日(金) 休会
MU：リバーサイドホテル 11:30-12:30

2. 連絡事項

- ①10/25(日)沼津西RCU-8大会の出欠席をご記入下さい。

ガバナー 公式訪問

「国際ロータリー2620地区 志田洪顯ガバナーの講和について」・・・幹事 山田和典



志田洪顯ガバナー

RI2620地区の志田ガバナーより、公式訪問に際し講和をいただきました。冒頭、期中にもかかわらずガバナー交代に至った経緯について説明いただき、合わせて地区及び所属クラブである静岡RCを代表してのお詫びがありました。

唐丹さん卓話

唐丹さんが、10月1日に米山記念館で行われた三島西RCの移動例会で、初めて卓話をしましたので、掲載をさせていただきます。卓話の内容は、「私の留学生活」です。



-----9月分出席一覧-----

穎川 (3)	久松 (④)	井上 (1)	神尾 (0)	宮口 (2)	宮島 (④) +1	本村 (3)
永井 (休会)+2	名古(3, 1)	成田(3, 1)	小野(3)	芹澤和(3, 1)	芹澤貞(④)	重光(3, 1)
下田 (3)	下原 (④)	杉山恵 (3)	杉山真(④)	鈴木博(④)	鈴木和(④)	鈴木良(3, 免除)
田村(④)	土屋(④)	内田(2, 1)	植松 (④)	渡邊勝 (2)	山田 (④)	山本 (④)
				例会出席%	79.44 %	地区報告 83.18 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第30巻15号
2020年10月22日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 沼津西RC杯少年サッカー大会、
創立30周年記念事業について ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050(久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600(久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1374例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、当クラブが特別協賛する25日の少年サッカー大会の主催者でもある、J3リーグチーム「アスルクラロ沼津」について紹介をしたいと思います。

まずクラブの歴史を紹介すると、1977年に沼津アーセナルとして活動をスタートしました。1980年に沼津香陵クラブに改称し、2006年に静岡県リーグ1部への昇格を機に現在のチーム名となりました。「アスルクラロ」はスペイン語で、クラブカラーの青(Azul)と明るい(Claro)という意味です。

クラブは「アスルクラロスルガ株」が運営していて、スルガ銀行出身の渡邊隆司が社長を務めています。なぜ社名は沼津でなくスルガかというと、もともとはアスルクラロ沼津でしたが、静岡県東部の幅広い自治体や企業からのサポートを求める意味で変更しています。同社は1990年に山本浩義現副会長が、少年サッカー教室を開く目的で設立し、2006年からトップチームの運営も引き継いでいます。ちなみに山本副会長はアテネ五輪日本代表監督を務めた山本昌邦氏の実弟で、昌邦氏は同社会長を務めています。昌邦氏の後押しもあり、J3リーグ発足の構想が持ち上がると資本金3百万円の有限会社から同80百万円の株式会社に改組し、2013年9月にJリーグ準加盟クラブとして承認されました。

チームはJ3発足時の2014年に参入は叶わなかったものの、JFL年間3位の成績をもって2017年からJ3リーグに昇格しました。参入1年目は、最終節に勝利すれば優勝という状態でしたが、引き分けに終わり3位。翌年も4位と好成績でありましたが、昨年は12位に終

わり、JFL時代から5年間チームを率いた吉田謙監督が退任しました。

今シーズンは、元徳島監督の今井雅隆氏を監督に迎え、新体制となりました。選手は約30名、元日本代表のゴンこと中山雅史選手や伊藤輝悦選手のベテランから、昨年的高校選手権得点王の新人森選手まで30歳以上の年齢幅があります。GKの長沢選手をはじめ、地元出身の選手も増えています。チームは変革期を迎え、順位は18チーム中13位と苦戦しています。ただ、今度の秋田戦はチームにとって特別な意味のある試合となることから、善戦してくれることを期待しています。というのも、秋田は、シーズン負けなしの首位を独走中で、吉田監督をはじめ選手やコーチ陣に元アスルクラロのメンバーが多数在籍しているからです。

サッカーに興味の無かった方も、スタンドで試合観戦をしてみたら、楽しさを実感できるかもしれません。

11月のプログラム

1375回 12:30 11月5日(木)	ニューウェルサンピア沼津 サッカー大会報告 奉仕プロジェクト委員会
1376回 12:30 11月12日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ロータリー財団委員会 理事会⑥
1377回 12:30 11月19日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定
1378回 12:30 11月26日(木)	ニューウェルサンピア沼津 会員卓話 未定 創立30周年記念事業について(仮) 創立30周年記念実行員会

会 長	植松 正 幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘 編 集 者	渡邊 勝也

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1374 回	26 名	25 名	0 名	96.15 %
1372 回	26 名	21 名	1 名	84.61 %

●欠席者（1名）

渡邊 勝也

●他クラブへの出席者

芹澤和子、重光 純、内田逸美(10/16 沼津RC)

宮島賢次(10/20 米山梅吉記念館)

●スマイル報告

1. 本村文一：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 杉山真一、3. 下原満知子：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 植松 正、5. 山田和典、6. 山本宜司、7. 鈴木良則、
8. 成田みちよ、9. 頼川ゆう子、10. 鈴木和憲：
杉山委員長、芹澤委員長、本日は、宜しくお願いします。
11. 芹澤和子：25日サッカー大会のお手伝い出来ず、すみません。
12. 杉山恵嗣：前回・前々回、欠席させていただきました。
13. 下原満知子：所用につき、早退させていただきました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等 ございません。

2. 連絡事項

- ①次週は、裁量休会です。
- ②10月25日(日)は、沼津西RC杯少年サッカー大会です。

臨時理事会報告

1. 報告事項 無し

2. 協議事項

- ①10月20日、神尾栄一君より休会届が提出されました。
 - ・期間 ～ 12月末迄
 - ・業務多忙にて → 承認
- ②新入会員候補者の入会についての最終審査
 - ・氏名：山本哲之君
 - ・職業分類：宗教
 - ・職場：曹洞宗 興福寺 → 入会承認

3. その他

- ・山本哲之君については、クラブ管理運営委員とする。

第1回 沼津西ロータリークラブカップ U-8大会について

2020-2021年度 奉仕プロジェクト委員会
委員長 杉山真一

この度、10月25日(日)に行われる上記サッカー大

会の開催に伴い、当初は当クラブ創立30周年記念事業とは切り離れた形で運営を企画してきましたが、先日の理事会後の創立30周年記念事業委員会の中で、記念事業の一つとしてこのサッカー大会の運営・記念品贈呈を行うこととなりました事を報告申し上げます。

大会開催の主旨といたしましては、サッカーを通じて友達を沢山作り、勝ち負けよりもボールにたくさん触れサッカーを楽しんでくれる事と共に、フェアプレーの精神を養い、たくましく想像力豊かな人間育成と競技の普及を目指すものであります。

主催は、アスルクラロスルガ株式会社/一般社団法人アスルクラロスルガスポーツクラブで、当クラブは特別協賛という立ち位置で行うこととなります。会場は、愛鷹広域公園内の多目的球技場（天然芝）です。

参加チームは、静岡県東部の少年団及びクラブチームの16チーム（アスル関連12、沼津市2、清水町1、藤枝市1）。

参加チームに関して、アスル関連が12チームと多いことが気になりますが、富士・御殿場等を含め各地区のスクール別にチームがあるため、大半のメンバーは沼津市内の小学生だそうです。

<競技規則>

- ①GKを含む8人
- ②オフサイドなし
- ③レフリーは主審1名
- ④交代制の人数の制限なし

<大会方式>

- ①16チームを4ブロック4チームの各グループに分け予選リーグを行う。予選リーグの順位（1～4位）同士の順位トーナメントを行う。
- ②試合時間 予選リーグ順位戦は12分1本、順位トーナメント前半7分、ハーフタイム2分、後半7分です。
- ③予選リーグ戦順位は、勝ち点・得失点差・総得点の順とする。勝点は、勝-3 分-1 負-0
- ④順位決定戦引き分けの場合は、PK戦(3名)を行う。

「創立30周年記念式典実行委員会より」

文責 幹事 山田和典

本日の卓話では、創立30周年記念式典実行委員会 芹澤貞治委員長より、現在の準備状況について、報告がありました。

現時点では、実行委員会を1回開催したが、まず、開催の可否を12月末までに判断したいと考えているとのこと。但し、時間も無駄にできないので、記念事業として、10月25日開催の、沼津西RC杯少年サッカー大会にて、クラブ名入りテント及びサッカーボール24個を贈呈することとした。尚、ボールについては16個は各参加16チームに贈呈、8個は今後の試合用にアスルクラロにて保管していただくこととなるとのこと。

記念式典日程については、先日、志田ガバナー公式訪問の際、地区大会が2021年5月28日から29日の予定であるとのこと、当日の5月30日は連日になるが、志田ガバナーには、参加をお願いしたい旨の話は、させていただいたとのこと。

次に過去の周年事業の話がありました、5周年から各5年毎の振り返りがあり、特に20周年は、東日本大震災の年であり、急遽開催自粛となったことなど。最後に式典内容案の件を含め、各会員に対し、協力をお願いし、終了となりました。